

本時の視点	ICT 機器の良さを生かし、登場人物の心情を効果的に読み深めるための学習指導の工夫
-------	-------------------------------------------

1 単元名 走れメロス ～作品の魅力についてプレゼンしよう！～

2 単元の目標

- 場面の展開や表現の仕方について考える学習に関心を持ち、意欲的に作品を読もうとしている。
(国語への関心・意欲・態度)
- 声の大きさや資料提示を工夫しながら、聞き手を意識して話すことができる。(話すこと・聞くこと)
- 場面ごとの人物や情景の効果的な描写に着目し、メロスと王の人物像や、考えの変化を捉えることができる。
(読むこと)
- 展開や表現の工夫について、具体的な箇所を指摘しながら、気付いたことや考えたことを挙げるができる。
(読むこと)
- 喜怒哀楽を表す言葉などに注意して、語感を磨いている。(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

3 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す能力・聞く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
・場面の展開や表現の仕方について考える学習に関心を持ち、意欲的に作品を読もうとしている。	・声の大きさや資料提示を工夫しながら、聞き手を意識して話している。	①場面ごとの人物や情景の効果的な描写に着目し、メロスと王の人物像や、考えの変化を捉えている。 ②展開や表現の工夫について、具体的な箇所を指摘しながら、気付いたことや考えたことを挙げている。	・喜怒哀楽を表す言葉などに注意して、語感を磨いている。

4 単元について

(1) 生徒の実態 (男子*人 女子*人 計*人) 実態調査 (8年*組 *人実施)

国語の授業に関する実態調査によると、「読むこと」において、文学的な文章の学習が得意であると答えた生徒は*人中*人という結果であった。一方、「読むこと」の学習における難しさとして、「登場人物の言動から心情を考えること」(*人)、「作品全体のテーマを考えること」(*人)「情景描写から心情を考えること」(*人)が挙げられていた。本単元は、8年生になって2つ目の文学的な文章の単元となる。既習事項を活用しながら、人物や情景の効果的な描写やその意味に気付かせたい。また、生徒たちの苦手意識を克服できるよう、必要感のある言語活動を設定することで、主体的に学習に取り組めるよう工夫していく。単元全体を通して、ペアやグループ活動など生徒同士の学び合いを効果的に設定しながら、丁寧に指導していきたい。

(2) 指導観

本単元では、人物や情景の効果的な描写に着目して作品を読み深め、自分の考えをまとめることをねらいとしている。第1次では、生徒が単元全体の見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、学習計画をあらかじめ提示しておく。本単元のゴールを、7年生に向けて作品の魅力を伝えるためのプレゼンテーションを行うこととし、各自が読み深めたいテーマをマイテーマとして設定することで、必要感をもって学習に取り組めるようにする。第2次では、物語全体のあらすじを確認するとともに、人物や情景の効果的な描写について読み取っていく。第3次では、似たようなテーマを選んだ生徒同士でグループを作り、作品の魅力を伝えるためのプレゼンテーションを作成していく。グループでの協働的な学習場面では、ICT機器や、アドバイスカードなどを活用し、生徒同士の対話的な学習を意図的に作っていく。ICT機器による交流の良さを生かしながら、友達との協働的な学習の場を設定することで、活発で深まりのある学習場面を目指していきたい。

5 指導計画（10時間取扱い）○は本時

第1次 学習計画表をもとに単元全体の見通しをもち、マイテーマを設定する。・・・・・・・・・・ 2時間

第2次 作品を通読し、登場人物や効果的な情景描写について読み取る。・・・・・・・・・・ 5時間

時	学習内容	関	話	読	言	評価規準【評価の方法】
1 2	登場人物を確認し、それぞれの人物像と心情変化を読み取る。			○	○	<ul style="list-style-type: none"> 人物の発言や行動に注目し、本文の表現を根拠に、人物像や心情変化を読み取っている。【ワークシート・観察】 喜怒哀楽を表す言葉などに注意して、語感を磨いている。【ワークシート・観察】
3	登場人物の心情変化を整理し、キーノートにまとめる。			○		<ul style="list-style-type: none"> 人物や情景の効果的な描写に着目し、メロスと王の人物像や、考えの変化を捉えるために、必要な情報を整理し、キーノートにまとめている。 <p style="text-align: right;">【キーノート・観察】</p>
④	<p>友達と交流を行い、それぞれの登場人物の心情変化について読み深めよう。</p> <p>人物の心情変化について読み深める。</p> <p>1 交流のポイントを確認する。</p> <p>2 学級全体で交流し、心情変化について読み深める。</p> <p>3 学習の振り返り</p>			○		<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情変化について、積極的に交流を行い、自分の考えと比較しながら理解を深めている。 <p style="text-align: right;">【ワークシート・観察】</p>
5	情景描写とその効果について読み取る。			○		<ul style="list-style-type: none"> 情景描写に着目し、表現されている情景やその効果を的確にとらえている。 <p style="text-align: right;">【ワークシート・観察】</p>

第3次 作品の魅力についてプレゼンテーションを行う。・・・・・・・・・・ 3時間